

森林組合だより

森の声

平成28年
(2016年)

1 月 1 日
No.115

編集、発行：☎012-0055 秋田県湯沢市山田字福島開372番地5 雄勝広域森林組合
TEL 0183-72-1197 FAX 0183-72-1199 E-mail: sinrin@ogachimori.com

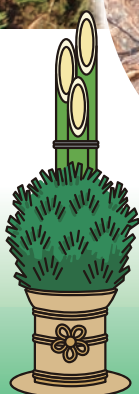


謹賀新年

伐採を行いながら、再造林を一貫して行い
経費の削減と資源の循環利用を図ります。



—秋田スギ循環利用促進モデル事業—



年末年始休業 12月31日から1月5日まで



新年のご挨拶



雄勝広域森林組合代表理事組合長

佐藤 重 芳

あけましておめでとうございます。組合員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年のご挨拶に当たり、まず私事のご報告を致しますが、昨年六月の全国森林組合役員改選で理事に就任、その後の理事会の互選において再度会長に選任いただいたところで、森林・林業・森林組合を巡る状況は相変わらず厳しい中ではありますが、更に気を引き締めて業界の発展のため頑張つてまいる所存です。

さて、昨年を振り返りますと、かつて無かったほど国内外において様々なことが起こり、歴史に残る一年だったと思います。国内では、安部関連法案が混乱の末の成立。TPP交渉が大筋合意し、それにより環太平洋の新しい経済の枠組みがスタートすることになりました。そして暮れに入り、軽減税率の議論が侃侃諤諤

諤とされた後一応の決着をみたところで。九月には集中豪雨により茨城県常総市において鬼怒川が氾濫、そしてその直後宮城県大崎市においても同様の河川氾濫により大惨事となりました。被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。今後の温暖化対策を急がなければなりません。

海外に目を転じますと、相変わらず国と国との争い、内紛、テロ、難民問題と、大変不穏な状態が続いており、我が国を含め世界で何が起これども不思議ではない状況になっております。

そのような中、いくつかの明るい出来事もありました。パリで行われた地球温暖化対策のための国際会議COP21において、「京都議定書」以来30年ぶりに全ての国が参加して削減目標を取り決めた「パリ協定」が成立しました。我が国の削減目標は2030年までに2013年対比26%削減することとし、そのうち2%は森林が吸収することとなり、年平均52万haの間伐等森林整備が義務づけられたことで、私たち森林組合に対する期待は更に高まってきました。

また私たち森林整備に携わるものの朗報として、懸案だった「森林吸収源対策の安定的財源」としての国税が「28年税制大綱」に明示される

こととなり、その実現に向けて大きな一歩を踏み出すことが出来ました。また東京オリンピック・パラリンピックに関して「新国立競技場建設」に向けて紆余曲折の末に「杜・緑と木」がテーマとなつて建設に向かうことになったことは木材の需要拡大に取り組み我々にとって大変意義のあることと評価している次第です。

今、一極集中・過疎過密に歯止めがかからない中、昨年から国の大きなテーマとして「地方創生」が謳われました。私は、今「山」に関するいろいろな課題として、境界不明・不在村所有者・苗木不足・人材不足・シカ等の野生動物被害等々があるわけですが、これらに実効ある取り組みを進めることが「雇用」を含め山村における「地方創生」への効果的な取り組みであり、そして、「山の循環、即ち伐つたら植える、そして育てる、を取り戻すことが喫緊の課題であることを提言しているところ。国により林業を「成長産業」に位置づけられていること、またいろいろな意味において木材の需要拡大への取り組みが活発になつてきていること、更には経済界からの大きな後押しが出てきたことなどを私たちは追い風と受け止めて、今後更に「山」と「地方の活性化」に取り組んでいかなければならないものと思っております。

一昨年、川上・川下の連携が大事なとの共通認識のもと全木連と全森連が、木材が優先して使われる社会、即ち「ウッドファースト社会」の実現を目指す共同行動宣言を行いました。昨年の全国森林組合大会において、それに「日本林業協会」と「林業経営者協会」が加わり、四者により行動宣言を行ったところです。

今年度から新たな系統運動が始まります。当組合におきましてもしっかりとその進捗を検証し、次期運動につなげてまいる所存であります。

森林組合を取り巻く環境は相変わらず厳しい状況ですが、状況は上向いてきていると確かに感じるものが出来るようになってきております。

雄勝広域森林組合として、組合員の負託に応えるべく役職員一丸となつて努力しているところでありますが、26年度決算においても当期剰余金を計上することが出来ましたことは偏に組合員各位のご協力の賜と感謝しております。

今後も地域の「山」を中心に担つていく「森林組合」として、国・県・管内市町村等関係機関との連携を密にしなが、がんばつてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

年頭にあたり組合員の皆様のますますのご健勝、ご多幸をお祈りし新年のご挨拶といたします。

増える ニホンジカ 迫り来る脅威!

**ニホンジカの増加と食害
あなたは知っていますか?**

青森県・秋田県のニホンジカは明治～昭和初期に絶滅しました。しかしここ数年、目撃情報や死亡個体の発見が相次いでいます。岩手県などでの個体数の増加にともない、両県へも生息域を広げているのです。

シカが増えると、どうなるの?

全国でシカによる農業被害がでていないのは青森県、秋田県を含めた8県だけです。



■農業被害が発生します
全国における平成24年度の農作物被害金額はシカが最も高くなっています。岩手県では稲が食べられるなどして約3億円の被害が出ています。
写真：稲穂が食べられた田（岩手県）



■生活被害や人的被害が発生します
庭木が食べられたり、車や列車との交通事故が発生します。平成25年の北海道におけるシカが関係した交通事故は1,818件でした。体の大きなシカとの衝突は、車に大きな被害を与えるだけでなく、人の生死に関わります。
写真：シカとの衝突により損傷した車（北海道）



■自然植生に影響が出ます
シカは多くの植物を食べるため、増えすぎると自然植生が衰退していきます。その結果、他の生き物が生息できなくなったり、土壌の流出などが起こり、森林の機能が低下します。世界遺産白神山地への影響が心配されています。
写真：樹皮が食べられ枯死した森林（奈良県）

シカはどうして増えているの？対策はどうすればいいの？…裏面へ！

- 今できること - 目撃情報をお寄せください!

シカによる被害を未然に防ぐには、シカが増え過ぎる前に対策をとり、適切な個体数に抑える必要があります。そのためには、今どのくらい、どこに生息しているのか知る必要があります。青森県と秋田県のような現状がわかっていない地域では、地域の皆様からの目撃情報がとても重要な情報となります。

目撃情報の提供先

◆ 青森県で目撃された方

青森県 自然保護課
・TEL: 017-722-1111 (内線6506)
・FAX: 017-734-8072
・E-mail: shizen@pref.aomori.lg.jp

◆ 秋田県で目撃された方

秋田県 自然保護課
・TEL: 018-860-1613
・FAX: 018-860-3835
・E-mail: shizenhogoka@pref.akita.lg.jp

写真があると確認ができるため、助かります!

平成27年度 表彰者のご紹介

本年度永年の功績により表彰を受けた
方々を紹介します。 (敬称省略)

全国森林組合代表者大会

【功労者表彰】

森林組合職員

谷 藤 甫 (経営計画課係長)

作業班員

岸 久 男 (湯沢市上院内)

小 番 實 (羽後町飯沢)

秋田県林業経営コンクール及び間伐功労者 林業経営の部

【優良賞(一般社団法人 秋田県森と水の協会長賞)】

土 田 三 郎 (羽後町鹿内)

間伐推進功労の部

【秋田県知事感謝状】

元小安部落 (湯沢市皆瀬)

秋田県森林組合大会

【林業功労者】

兼 子 力 (湯沢市皆瀬)

【職員永年勤続者(20年)】

谷 藤 甫 (販売課係長)

横 井 勝 吉 (森林整備課現業職)

佐々木 均 (森林整備課現業職)

【優良作業員】

鈴 木 修 (東成瀬村椿川)

瀬 川 千 明 (湯沢市三梨町)

林業安全の日大会

【安全貢献者表彰】

中 川 ヤ エ (湯沢市石塚)

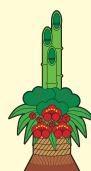
佐 藤 正 松 (羽後町飯沢)

参 監 代
事 表 監
事 事 事

樋渡 昭彦	高橋 忠雄	富谷 公治	渡邊 慶一郎	高橋 喜一郎	兼子 力	富田 富男	長谷山 利宏	菅 忠一郎	藤原 洋一	宮原 隆	佐々木伊左門	佐野 修蔵	土田 政泰	高橋 健	柴田 貞一郎	高橋 忠廣	佐藤 重芳
-------	-------	-------	--------	--------	------	-------	--------	-------	-------	------	--------	-------	-------	------	--------	-------	-------

あけまして
おめでとうございませ
本年もよろしく
お願いいたします

雄勝広域森林組合



木材市況

秋田木材流通センター入札結果

◆開催日
平成27年12月4日
m³あたり

3.65m (12尺)	高 値	安 値	平 均
13cm 下	7,799円	5,399円	7,791円
14～22	9,599円	8,799円	9,287円
24～28	13,599円	13,299円	13,395円

- 概況 杉は36cm上が相変わらず不振。
34cm下はほぼ完売ながら4m造材の出品が多く、横バイの推移。
単価はやや落ち着いた。広葉樹は引き合いが強く好値でほぼ完売。

平成27年12月 当森林組合販売平均単価

杉丸太	2m		3.65m		4m	
	円/m ³	円/石	円/m ³	円/石	円/m ³	円/石
13cm下	5,400	1,500	5,400	1,500	5,400	1,500
14～22	7,593	2,109	10,620	2,950	9,506	2,641
24～28	8,640	2,400	11,340	3,150	10,099	2,805



桧木、薪の注文を受付します

価格は消費税抜きです

品名	単価(税抜き)		備 考
	組員	組員外	
ホダ木 1本当たり	250 円	280 円	500本 先着順 (約7cm～14cm位) 配達料 別途 500円
薪 1張 高さ1.5m×幅1.5m ×長さ0.9m	18,500 円	19,000 円	庭先配達料込みです。納入場所によっては 別途作業料を頂く場合があります。
	25,000 円	26,000 円	3尺・6尺 ナラ・イタヤ
	35,000 円	36,000 円	30cm～45cmに切った物 割った物 ナラ・イタヤ



その他の特殊注文の場合は販売課までお願いします。

総代選挙のお知らせ

任期満了に伴う総代選挙を次のとおり行う
予定です。
詳しくは、組員皆様へ通知します。

【立候補・推薦の受付】

平成二八年二月二五日

【立候補・推薦の締め切り】

平成二八年三月一日

【選挙期日】

平成二八年三月六日

※尚、各地区とも定数を超えない場合は、
選挙は行いません。

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。
います。

さて、東京オリンピックまで後4
年となり、紆余曲折経た国立競技場
が木材をふんだんに使用すること
になりそうです。そこで、私的な提案
ですが、各都道府県の木材を平等に
使用したらどうでしょうか。「秋田
県エリア」とかあったら、将来も愛
着が湧くのだと思います。木材も
ALL JAPANで需要拡大でき
ればと願う新春です。

(A・T)